

## 事前評価報告書

令和 4 年10月3日 (月)

研究種別	総理研課題	
研究課題名	林業重機「フォワーダ」の無人運転化に関する研究 — 整地における無人自動運転化技術の確立 —	
研究期間	令和 5 度 ~ 令和 7 年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	3.5
2	研究内容の新規性	3.0
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.0
4	研究体制、研究予算の妥当性	3.0
	総合評点	3.1
[評価所見]		
<p>林業の安全性と生産性の向上が期待され、意義がある研究課題である。</p> <p>自動車の無人運転化技術は進んでおり、研究の新規性を明示すべきであった。</p> <p>予算、研究体制、研究計画は妥当である。</p> <p>共同研究の役割分担を記載するべきであった。</p> <p>研究実施に際しては、フォワーダのメーカー、林野庁、国研などとの連携も視野に入れ進めてほしい。</p>		